



通所介護における最適な照明環境について

～利用者にもスタッフにもやさしい環境を目指して～

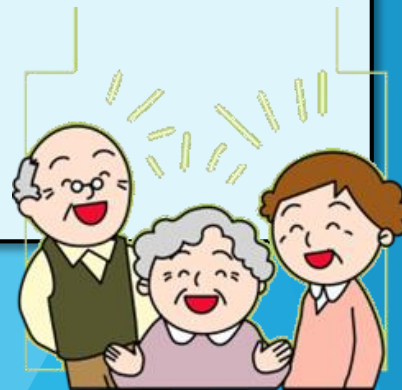
デイサービスはなぶさ

<発表者> 南 あゆみ(介護福祉士)

共同研究者 古賀 かすみ(看護師)、中馬 健一 (介護福祉士)

【はじめに】

デイサービスはなぶさ(以下、当事業所)において、スタッフは日頃から照明を点灯してもフロアや浴室、脱衣所、トイレ等が常に薄暗く、周囲が見えにくいと感じていた。そこで、利用者に及ぼす影響や環境の実際について聞き取り調査及び照度計を用いた照度調査を実施した。その上で最適な環境を目指して対策を講じたので、ここに報告する。



【対象と方法】

<対象> ●利用者31～34名、 ●スタッフ10名

●フロア、トイレ、浴室、脱衣所、出入り口等の空間

<実施期間>令和4年5月21日～令和4年9月5日

(1) フロアの明るさについて利用者、事業所スタッフに聞き取り調査を実施。

(2) フロア等の照度について、照度計を用いて環境調査を行う。

(3) 調査結果を基に、照度不足の地点について分析を行う。特定箇所に照明を追加使用して評価を行う(聞き取り調査等)。

(1) フロアの明るさについて利用者、事業所スタッフに聞き取り調査を実施。

【利用者】

- ・ 丁度良い。字も見える。
- ・ 今日は特に明るい。
- ・ 普通です。
- ・ 特に何も感じないから良いのでは？
- ・ 電気の下は丁度良いけど、他は暗く感じる。
- ・ 入口あたりが暗い。お風呂が暗い。
- ・ 初めてここに来た時は何て暗い所だろうと思った。
- ・ 少し暗い。
- ・ 手芸の際に針に糸が通せない。
- ・ 薄暗い。



悪い印象

(1) フロアの明るさについて利用者、事業所スタッフに聞き取り調査を実施。

【スタッフ】

- ・ トイレの排便量の確認が出来ない。
- ・ 暗い上にフェイスシールドがあって見えづらい。
- ・ 爪切りが困難。
- ・ ボディチェックがしにくい。
- ・ 処置の際見えない。
- ・ 記名しているが良く見えない。
- ・ 明暗の差で見えづらくなる事がある。
- ・ 洋服の前後の確認がしづらい。
- ・ フロアはそこまで気にならないけど、お風呂場(脱衣所も含めて)が暗くてケアに支障が出る。

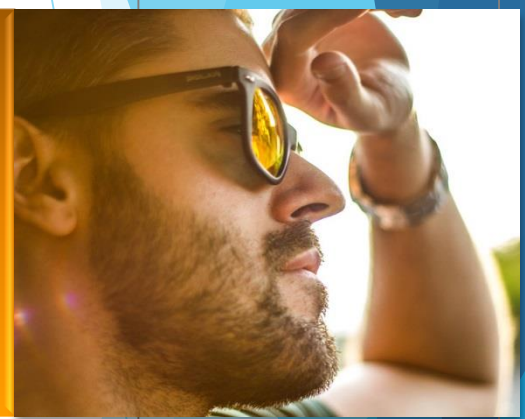
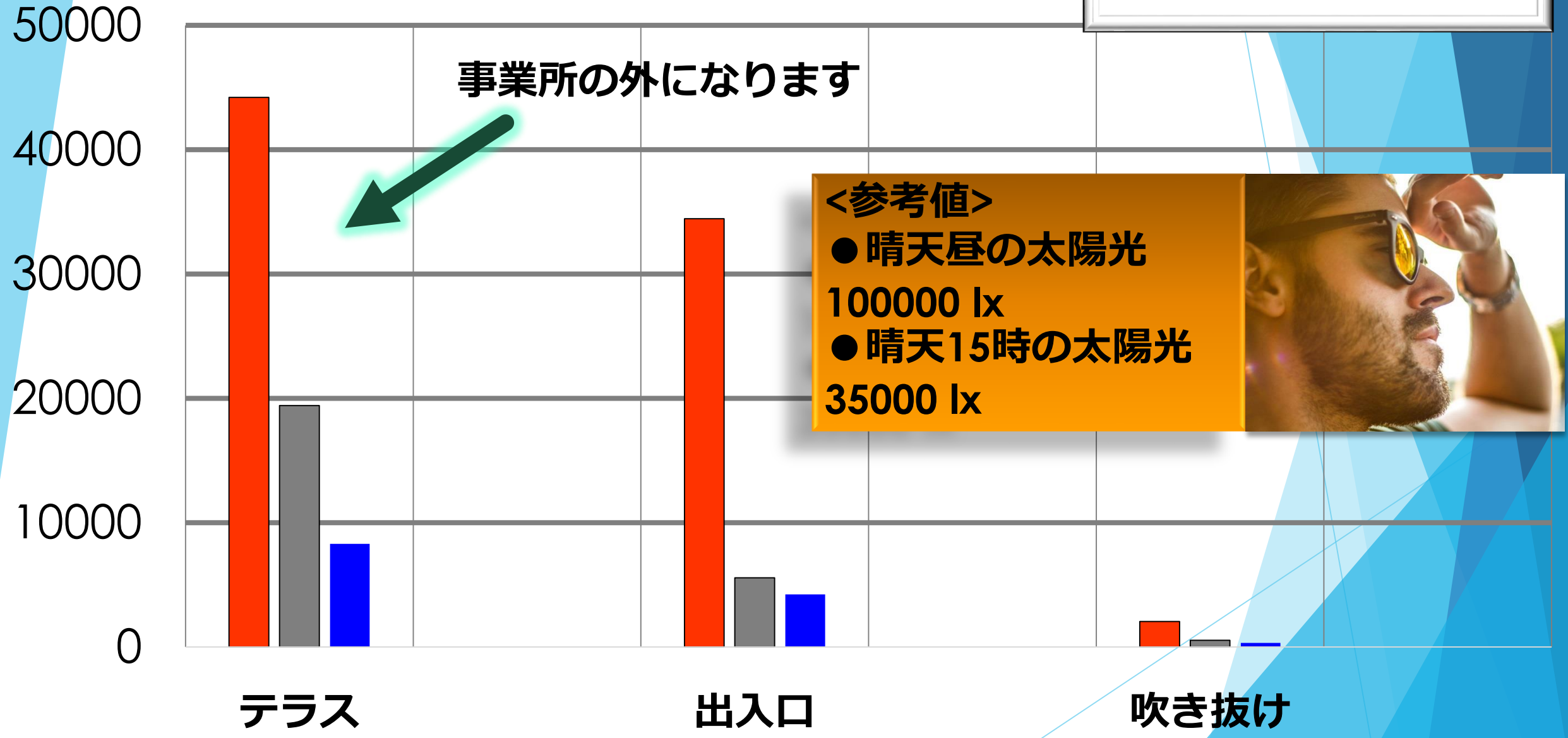


悪い印象

(lx)【結果】

照度環境調査結果(1)

■ 晴天 ■ 曇天 ■ 雨天

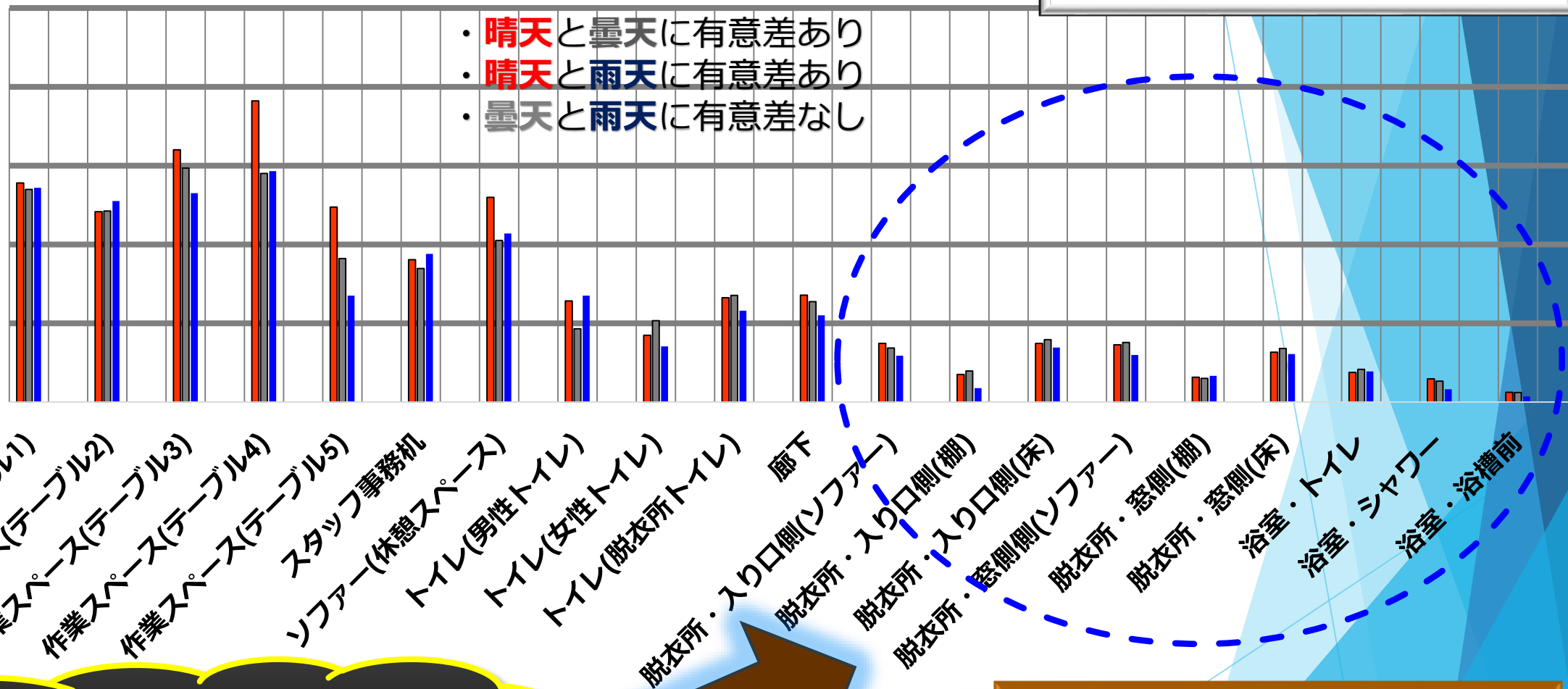


【結果】

照度環境調査結果(2)

■ 晴天 ■ 曇天 ■ 雨天

(lx) 500
400
300
200
100
0



- ・ 晴天と曇天に有意差あり
- ・ 晴天と雨天に有意差あり
- ・ 曇天と雨天に有意差なし

浴室・脱衣所
まわりが特に暗い

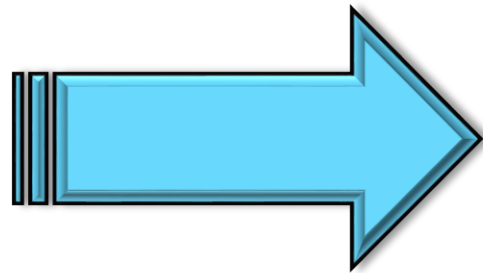
<参考値>

- 日の出入り時 300 lx
- 街灯下 50~100 lx

(3) 調査結果を基に、照度不足の地点について分析を行う。特定箇所に照明を追加使用して評価を行う。



脱衣所

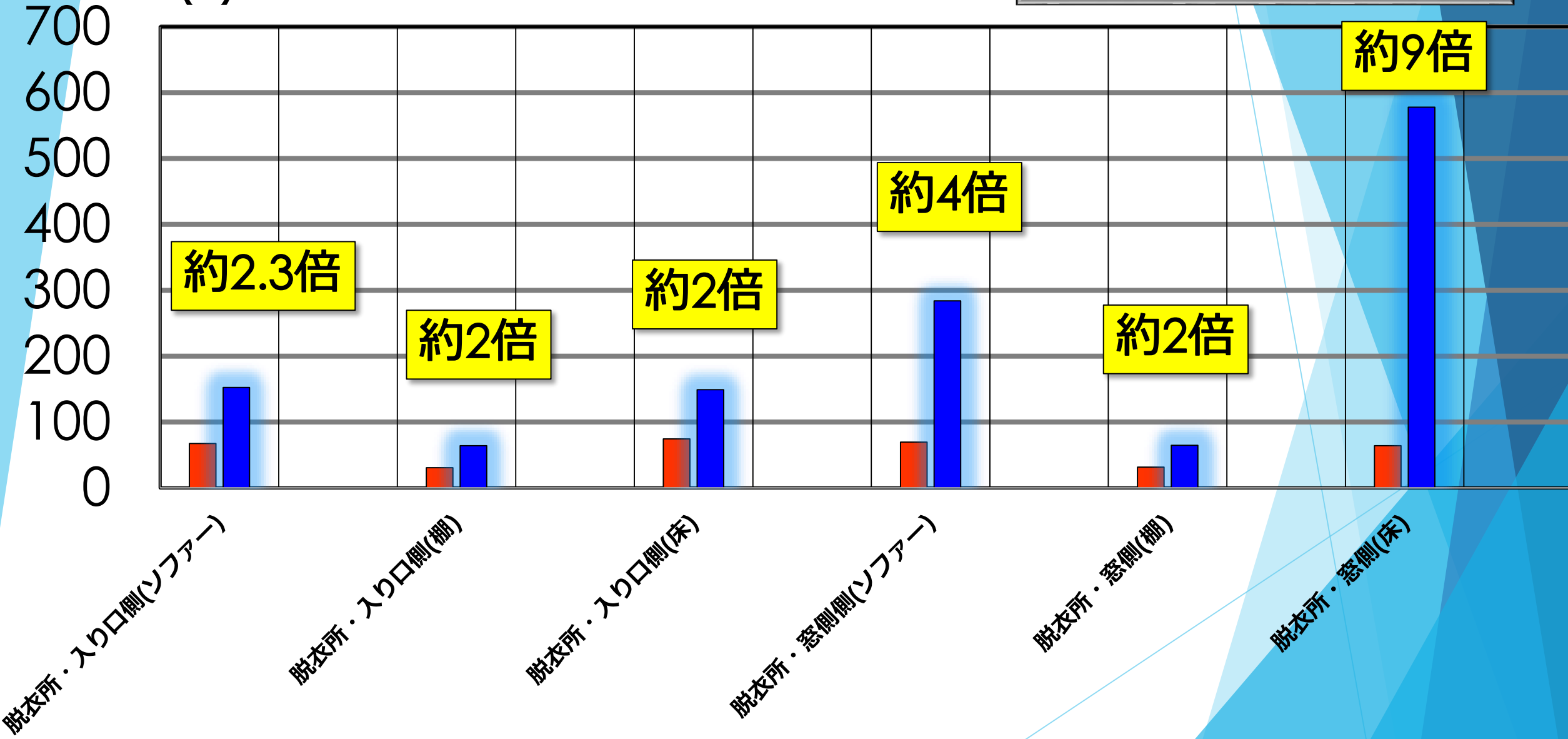


★4箇所ライトを追加【700~1800 lx】

脱衣所 照明追加前後の照度比較

■ 前平均 ■ 後平均

(lx)



(3) 調査結果を基に、照度不足の地点について分析を行う。特定箇所に照明を追加使用して評価を行う。

【利用者】

- ・ 広く見える。
- ・ 綺麗に見える。
- ・ 明るくなった。
- ・ 洋服が分かりやすい。
- ・ 湿度が高い所だから明るくなって雰囲気良くなった。
- ・ 洋服の裏表が分かりやすくなった。
- ・ 一人で洋服が着られるようになった。
- ・ 見えるようになった。これなら一人で着替えられる。
- ・ 良いね。
- ・ 分かるよね。良いよね。



良い印象

(3) 調査結果を基に、照度不足の地点について分析を行う。特定箇所に照明を追加使用して評価を行う。

【スタッフ】

- ・明るくなった。
- ・皮膚状態の確認がしやすくなった。
- ・名前等文字が見やすくなった。
- ・洋服の前後、裏表の確認がしやすくなった。
- ・フェイスシールドがあっても以前よりは見やすい。
- ・利用者が今までスタッフに手伝って貰っていたが、自分で出来るようになった方もいて良かった。
- ・ケアがしやすくなった。これが本来必要な明るさですよ。
- ・床の水滴が見えるようになった事で、事前に拭き取りが出来るようになった(転倒防止に繋がった)。

良い印象

【考察・まとめ】

- 「環境アセスメント」については深く実施しなかった点は否めない。
- 当事業所の「明るさ」は利用者の活動やスタッフのケアに支障をきたす事が分かった。
- 脱衣所に照明を設置して評価を実施したところ、利用者の自立支援やスタッフのケアの質向上に繋がった。
- 視覚は利用者にとって重要且つ不可欠な要素であると認識する事が出来た。その点、明るさや光に対する配慮不足が、自立支援にも影響を及ぼす可能性がある事も認識していかなければならない。